

令和3年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第18回)

分析日: 令和4年2月9日

漁場名	採水日	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
				2月2日		2月2日		2月2日		2月2日	
桑名	木曾岬	2月7日	5:30	7.0	9.7	17.6	25.2	173	157	8	6
	伊曾島(新田)	2月8日	6:00	8.2	9.5	22.2	25.2	146	85	11	7
	城南	2月7日	5:20	7.6	8.8	22.2	22.9	144	159	12	13
鈴鹿	下箕田	2月9日	8:30	6.9	8.7	24.4	24.4	37	4	2	1
	浜田	2月8日	7:00	8.1	8.5	25.2	25.2	63	9	23	7
	白子				8.8		25.2		7		1
津市		2月8日	8:00	7.8		25.2	25.2	13	8	3	1
松阪	東黒部	2月8日	7:00			25.2	24.4	20	19	2	3
伊勢湾	大淀	2月8日				25.2	25.2	20	9	3	1
	今一色(台場)	2月8日				25.2	24.4	14	6	3	1
	今一色(八幡)	2月8日				25.2	25.2	19	9	2	1
鳥羽磯部	桃取町	2月8日		8.9	9.3	25.2	25.2	13	10	2	1
	大答志	2月8日	9:00	9.6	10.0	26.0	26.0	24	13	5	2
	答志上手	2月8日	6:30	8.4	9.5	25.2	26.0	12	10	2	2
	菅島(表)	2月8日	10:30	9.6	9.6	26.0	25.2	17	15	3	2
	菅島(裏)	2月8日	10:10	10.2	10.0	27.5	26.0	85	42	13	5
	安楽島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】

	水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温と比重は平年より高めとなっています。潮位は、潮位図に比べて-1cm ~ +21cmで推移しており、潮位偏差が大きくなっています。 大型の植物プランクトン(優占種は、リゾソレニア属)の発生密度は、前回の調査時(2月2日)に比べて低下しました。			
桑名	栄養塩量は、十分量です。			
鈴鹿	栄養塩量は、少なくなっています。			
中勢	栄養塩量は、極端に少なくなっています。			
南勢	栄養塩量は、極端に少なくなっています。			
鳥羽	栄養塩量は、菅島(裏)で十分量です。大答志で少なくなっています。その他で極端に少なくなっています。			

★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

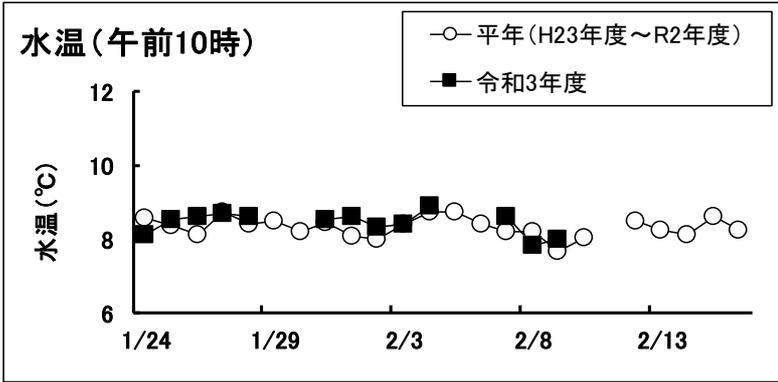
アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

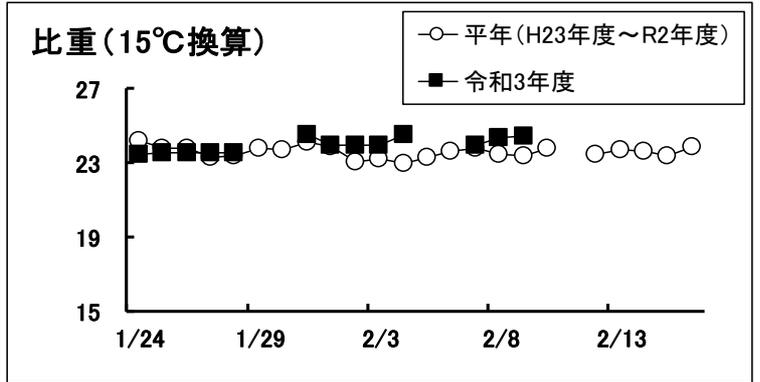


令和3年度 黒のり漁場調査(第18回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



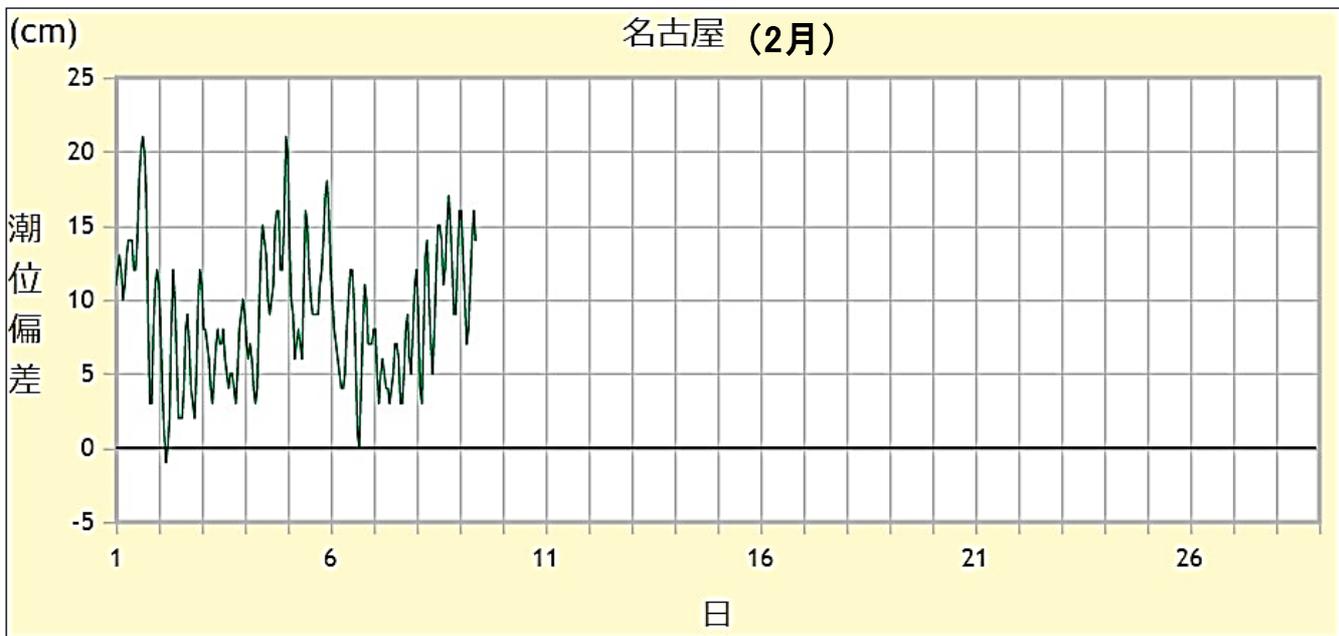
【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
2月7日	木曾岬	5
2月8日	伊曾島(新田)	50
2月7日	城南	10
2月9日	鈴鹿市	下箕田 585
2月8日		浜田 240
—		白子 —
2月8日	津市	460
2月8日	松阪	東黒部 175

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
2月8日	大淀	170
2月8日	今一色(台場)	190
2月8日	今一色(八幡)	140
2月8日	桃取町	160
2月8日	大答志	35
2月8日	答志上手	180
2月8日	菅島	表 115
2月8日		裏 5
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。